



令和7年度 土浦市立下高津小学校 グランドデザイン

校訓 「よく考え工夫する子」 「みんな仲よく明るい子」 「たくましくがんばる子」

茨城県学校教育目標

○ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
 ○じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
 ○郷土を愛し 協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン（基本理念）
 「活力があり、県民が日本一幸せな県」

学校教育推進の柱

- ・確かな学力を育む教育の推進
- ・豊かな心を育む教育の推進
- ・健やかな身体を育む教育の推進
- ・時代の変化に対応できる教育の推進
- ・自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

～すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり～

学校教育目標

創造性と実践力に富む心豊かな児童の育成

学校経営方針

自ら学び、互いを認め支え合う学校づくり

下高津小学校組織目標

自ら考え、表現しようとする児童の育成

重点目標

<第9次土浦市総合計画

土浦市教育大綱>

- ・夢と希望を持ち 誰もが輝く元気な土浦の人づくり
- ・時代の変化に対応した学校教育の充実

<土浦市が目指す児童生徒像>
 個性を認め伸ばし合い、想像力豊かで、生きる力、人を思いやる心を持った児童生徒の育成

<土浦市学校教育の目標>
 一人ひとりを生かす創意と活力に満ちた学校教育を推進し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の展開に努める。

魅力ある授業づくり

(夢中になって学ぶ姿)

知 学ぶ力

○授業の工夫・改善

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、人とかかわりの中で、自ら課題をもって学ぶ活動の充実
- ・身に付ける力を明確にし、「どのように学ぶか」の過程で学びの質を高める授業の展開
- ・児童の自己有用感を高める課題の工夫、および、まとめと振り返りの時間の確保
- ・自分の考えを表現し伝え合う活動の充実
- ・学習指導要領の系統性を押さえた授業の展開
- ・多様性を尊重したわかりやすい授業への変革

○読書活動の推進

- ・「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」の積極的な奨励（4～6年生）
- ・読書の積極的な奨励（1～3年生）

○ICTの効果的な活用

- ・教科全般のデジタル化の推進（動画撮影や情報交換への活用）
- ・端末を道具や文具のように使いこなす習慣の徹底～だれもがわかる だれもがつかえる～

「授業が楽しい」と感じる児童の割合80%以上
 学力診断テスト（対県差前年度比）+20P以上

互いを認め支え合う集団づくり

徳 豊かな心

○一人ひとりを大切にする学年・学級経営

- ・自分の考えや、「わからない」を素直に言える人間関係づくり
- ・多様な他者と認め合い、折り合う力を育成する場面の意図的な設定
- ・子どもの思いを形に表す活動の設定

○積極的な生徒指導の充実

- ・いじめ0（ゼロ）に向けた主体的な活動「わ・た・し・や・き・い・も」の推進
- ・組織で対応する生徒指導の実践と、ケース会議を生かした個への対応

○特別支援教育の充実

- ・児童の教育的ニーズの変化に応じた柔軟な学びの場の検討・変更
- ・通常の学級における「特別支援教育」の推進

○道徳的実践力の育成

- ・考え、議論する道徳の推進
- ・「めざせ！たかつ子」の実践

○体験活動の充実

- ・縦割り班活動（たかつ子タイム）や、クラブ・委員会活動の充実

「自分や友達や集団のために活動することができた」児童の割合80%以上

健康・安全教育の推進

体 健康と安全

○体育科授業の工夫・改善と運動の習慣化

- ・体力テストの分析を生かした体育科の授業改善
- ・安全で児童が運動しやすい環境整備と外遊びの奨励
- ・場の工夫と教材の工夫による、児童の運動量確保

○健康・安全に関する自己管理能力を育てる教育活動

- ・避難訓練の日常化（シェイクアウト訓練の実施）
- ・「自分のいのちは自分で守る」意識の醸成
- ・生命（いのち）の安全教育の推進
- ・薬物乱用防止教室の充実と中学校養護教諭と連携した性に関する授業の実施（高学年）
- ・姿勢強化日（YSタイム）の実施

○食に関する指導の充実

- ・栄養教諭および養護教諭の専門性を生かした食育の推進と健康教育の推進
- ・豊かな心を育てる給食の時間の工夫
- ・食物アレルギーへの適切な対応

体力テストA+Bの割合50%
 「外でよく遊んだ」児童の割合90%以上

スローガン 「自分がしあわせ みんながしあわせ」な学校の実現

信頼される学校づくり

○校内研修体制の確立と確実な実践

研修テーマ 主体的に自分の考えを伝え合う学習指導の在り方
 ～グループ・ペア学習による対話のある学習活動を通して～

○働き方改革の推進（授業をより充実させ、教師の人間性を豊かにするために）

- ・超過勤務管理の徹底（月45時間以内、年間360時間以内）
- ・業務の効率化と精選
- ・「働きやすさ」「働きがい」の追求

○服務規律の徹底

- ・コンプライアンス研修の実施（月1回+α） ・「報・連・相・確」の徹底

小中一貫教育の推進に向けて

○土浦第四中学校区小中一貫教育の目標

一人ひとりの能力を伸ばし、将来をたくましく生き抜く児童・生徒の育成

○土浦第四中学校地区の目指す児童・生徒像

- ・自ら学び、考えや思いを表現できる児童・生徒
- ・感謝と感動の心を持ち、思いやりのある優しい児童・生徒
- ・強い心と身体をもった、たくましい児童・生徒

「連携」…土浦Next Plan2023を活用した、9年間の系統的・継続的な学習指導
 「情報交換」…相互授業参観等による、指導方法の共有化
 「交流」…小小交流・小中交流の実施
 「接続」…「保幼小接続カリキュラム」の活用 保幼小交流活動の実施

地域と共にある学校づくりの推進

～学校と保護者や地域が協働して子どもたちの豊かな成長を支える～

○コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の充実

- ・学校運営に関する意見交換
- ・地域学校協働活動との一体的推進